

オオヌマハリイ

Eleocharis mamillata H.Lindb. var. *cyclocarpa* Kitag.
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の生育地は 19 か所だが、生育地の開発等の環境変化により容易に減少する恐れがあるので、要注目とした。

分 布

北海道、本州、九州に分布。嶺南にも分布するが、大部分は嶺北である。

種の特徴

山地の湿地や池の周辺に生える多年草。疎らに生え長い匍匐根茎がある。茎は平滑、黄緑色で軟らかい。刺針状花被片は果実の 2 倍。

生育を脅かす要因

湿地開発、埋立、土地造成等。

参考文献 福井県植物研究会（1998）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
		○			○	○	○								○	○	

イソヤマテンツキ

Fimbristylis sieboldii Miq. ex Franch. et Sav.
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：—

【環境省カテゴリー】—

選定理由

既知の生育地は 16 か所だが、生育地の開発等の環境変化により容易に減少する恐れがあるので、要注目とした。

分 布

本州（千葉県、石川県以西）～琉球に分布。県内では、嶺南を中心に海岸で確認されている。

種の特徴

海岸の岩窪や塩性湿地に生える多年草。茎の基部は肥厚し、少数の短い葉をつける。花序は枝分かれせず、4～5個の小穂をつける。

生育を脅かす要因

海岸開発、土地造成。

参考文献 福井県植物研究会（1998）

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
	○	○	○	○	○						○						○

イトヌノハナヒゲ

Rhynchospora faberi C.B.Clarke
カヤツリグサ科

【福井県カテゴリー】新：要注目

旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】—

選定理由

生育環境は人為的影響を受けやすい所にあるので、要注目とした。

分 布

北海道～九州に分布。県内では美浜町、敦賀市、越前町、南越前町、あわら市、勝山市、大野市で確認されている。

種の特徴

湿地に生える小型の多年草。花茎は高さ 20 cm 前後。刺針状花被片は瘦果と同長またはやや長くて太く、下向きにざらつく。

生育を脅かす要因

土地造成、湿地開発、道路拡幅。

参考文献

市 町 別 生育情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
				○		○	○	○					○		○	○	